



追分高校エピソード

令和5年 7月12日
北海道追分高等学校
第4号

誘致企業会による就労支援懇話会

6月29日(木)午後から高校3年生対象の安平町誘致企業会による就労支援懇話会がありました。全体会では、各企業から来ていただいている方の仕事の紹介や、就労についてのお話をいただき、その後に行われたグループに分かれての懇話会では、経営者やの職場で働く方々の生の声を聞く貴重な体験となりました。職業選択は人生の大きな一歩となります。求人票公開もはじまり、進路活動も本格的に始まっています。



インターンシップ

6月22日(木)と23日(金)、2年生9名が事業所や学校など7カ所に分かれて職場体験学習を実施しました。生徒自身で事前に電話で勤務形態や注意事項などを確認し、準備を進めてきました。当日は緊張しながらも職員の方の話を聞いたり、分からないことがあれば積極的に聞いたりするなど、時間の経過とともに緊張もやわらぎ積極的に行動できるようになりました。28日(水)にはインターンシップ報告会を実施。パワーポイントを使いながら学校では経験できない2日間の貴重な経験を反省と共に話をしてくれました。今後の進路実現へ繋げて欲しいと思います。お忙しい中、本校の生徒を温かく受け入れていただきました実習先の皆様、ありがとうございました。



遠足

6月30日(金)、1学年は早来瑞穂ダム、2学年は千歳空港集合からの札幌自主研修、3学年は岩見沢市グリーンランドへ向かう遠足の日となりました。1学年は、学校からバスに乗り、瑞穂ダムでカヌー体験をしました。安平の森カヌークラブ多田さん、石黒さん、バイエルンカヌー学校鳥畑さんの3名に講師となっていただきました。カヌーは、殆ど初めての生徒ばかりで、緊張しながら救命胴衣を着用し、3~4人でグループを作り、カヌーに乗りました。ボートを操作する姿をみて、「協調性がある素敵な学年」と講師の方からお褒めの言葉をいただきました。最後に、水の事故に遭遇した時は「溺れている人がいても絶対飛び込まない。周囲への連絡や物を使って助ける努力をすること」と教えていただきました。



追高祭一般公開 7/15 (土)

追高 = 一人ひとりが主役の学校です

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会い、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高 = 一人ひとりを伸ばせる学校です

北海道追分高等学校

〒059-1911

勇払郡安平町追分本町7丁目8番地

TEL・FAX 0145-25-2555

Email: oiwake-z0@hokkaido-c.ed.jp

追分高校ではみなさんからのご意見をお待ちしております

ホームページで「追高の今」をご覧ください
<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>

